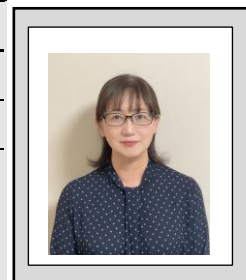


### 教員についての基本情報

教員名	高橋 美奈子
担当教科と分野	日本語教育
研究分野	日本語教育学、社会言語学、談話研究
担当授業	子ども学フィールドワーク、子どもと多言語多文化教育、子どもと生活のなかのことは、理解と表現の基礎的スキル、教職実践演習、子ども教育開発演習、卒業研究など
授業についての一言	わからないことを希望に！
研究室ホームページ	沖縄県子ども日本語教育研究会 <a href="https://jslonet.jimdo.com">https://jslonet.jimdo.com</a>



### 研究の内容

- (1) 沖縄県における日本語指導が必要な児童生徒の受入れ体制づくりや支援方法
- (2) 第三者言語接触場面における日本語学習者の言語行動
- (3) 現代沖縄社会における自然談話研究

### これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

これまでの卒業研究題目の一例：

- ・ 外国人生徒はどのようにして将来を描くのかー縦断的な進学支援の参与観察を通してー
- ・ 学級への入り込み支援でできることは何かー外国にルーツを持つ児童への学習支援を通してー
- ・ サッカーに人種差別はいらぬー日本人がかかわる差別表現に着目してー
- ・ 接触場面における日本語母語話者による「歩み寄り」の再考察ー非母語話者による評価の分析からー
- ・ オノマトペは幼稚な表現なのかー雑誌に使用されているオノマトペの分析からー
- ・ 小学校教師と保育者の発話にあらわれる行為要求表現の比較分析
- ・ 5歳児はどのようにことばだけでやりとりしているのかー食事中の談話分析からー
- ・ 母と娘はどうしてぶつかりあうのかー母と大学生の娘による自然談話の分析からー
- ・ 公立学校における「日本語教室」の役割ー学童期に日本語支援が必要だった当事者の語りからー
- ・ 学級内の階層差による言語選択に関するー考察 - 小学校における教室談話の分析から

### 研究のキーワード

- (1) 子どもの日本語教育
- (2) 社会のなかのことは

### 研究室の様子

研究室では、一見、無駄に思える「雑談」を大切にしています。雑談を通して、現代社会で使われる言語形式や機能といった言語学上の新たな発見をしたり、自身が置かれている理不尽な社会環境や社会課題に気づいたり、ときには、思いがけず、話し手・聞き手の本質的な人柄や関係性を垣間見たりと、意図しないやりとりから研究のタネを見つけています（もちろん文献を読んだり、調査もしています）。